

墨田区通所介護事業者連絡会

アンケート集計結果

平成30年3月

1、あなたの事業所がある地区（包括地域）と事業形態に印をつけて下さい

回答	事業所数	割合
みどり地域	6	11%
同愛地域	7	13%
なりひら地域	2	4%
こうめ地域	6	12%
うめわか地域	11	21%
むこうじま地域	10	19%
たちばな地域	5	10%
はなみずき地域	5	10%

事業形態

事業形態	件数	割合
一般通所介護事業	17	33%
地域密着型事業	31	60%
認知症対応型通所介護	4	7%

事業形態	件数	割合
半日型	8	
入浴型	5	
リハビリ型	5	

2、通所介護事業を運営していく中で困りごとや悩みを話す場はありますか？

ある	26	
ない	19	

### どのような場があるかお書きください

- 同地域のネットワーク会議
- 外部のコンサルタント業者
- 事業所内での話し合い
- 仲間（職員間）との話し合い
- 日ごとのミーティング
- 社内の合議体
- 上長や本社スタッフと相談ができる
- 自らが主体となり年1回懇親会開催している
- 自社の通所会議
- 社内会議
- 本社など

### 悩み事

- 入浴（個浴が多い）
- 利用者の認知面・身体機能の重度化
- 職員のコミュニケーション能力の不足
- 人員不足
- 給与が安い
- キャンセルの多さ
- 人材確保
- 多様なニーズに応えるにはどうしたらいいか
- 届け出や申請書類が多く業務負担が大きい
- 近所の方とのかかわり
- スタッフの介護技術のスキルや知識・意識の差について

### 3、情報共有の場があったら参加してみたいですか？

参加したい 50

参加したくない 1

### 上記を選んだ理由をお書き下さい

- 同じ職種同志、情報共有したいから
- 解決方法を探りたい
- 他事業所の運営の仕方などの共有して頂きたいため

- ・忙しくてなかなか時間を作れないですが、タイミングが合えばまた参加します
- ・視野を広げたいから
- ・地域包括ケアを作る上で互いの事業所を知り連携を取ることが大事だと思うから
- ・中・長期未利用利用者（長期欠席者）の振り分け
- ・他事業所を知ることで、当施設の見直しが図れる
- ・勉強会を開催してほしい
- ・介護保険改定に対する流れをしりたい
- ・個別機能訓練ⅠⅡの要件である3ヶ月に1度の訪問をどの様に対応しているか知りたい。一人で訪問などしているので
- ・新しい試みを知ることができる
- ・通所介護にある悩みをお互いに話して解決できたらいい
- ・地域の独自性やニーズを把握したい
- ・事故防止のための情報共有
- ・利用者の方へ良い影響を与えたいから
- ・キャリアアップを図るため
- ・日々の業務に追われ仕事の素晴らしさを忘れがちになってしまうため
- ・他事業者との横のつながりがあまりないから
- ・書類をどうやって効率よく処理しているのか知りたい
- ・他事業所の様子を知りたいから
- ・人手がなく参加できない事が多いが何らかの形で参加できたらと思います
- ・他社との交流をおこない、意見交換をし区内通所サービスの現状等を知りたいです

#### 4、どのような単位で集まってみたいですか

地域ごと	19			
事業形態ごと	31			
（ 一般通所介護事業 1 地域密着 6 認知症対応型 2 入浴型 1 ）				
職種での集まり	介護員 1	相談員 2	機能訓練 1	
（ 介護員 1 相談員 2 機能訓練 1 ）				

#### その他

- ・いろいろな事業所形態の話を聞きたい
- ・問題点ごと
- ・情報の共有
- ・横のつながり

- いろいろと知識を得たい
- ①～③をそれぞれ定期的にやってもらいたい
- 初めは同一事業形態が良いと思うが、その後はいろいろな組み合わせがあっても良いと思う。

## 5、参加しやすい曜日・時間帯をご記入下さい

参加しやすい曜日	回答
平日	40
土曜日	15

曜日	回答
月曜日	22
火曜日	25
水曜日	25
木曜日	27
金曜日	26

時間帯	回答	
10:00～	2	
11:00～	4	
12:00～	0	
13:00～	7	
14:00～	14	
15:00～	3	
16:00～	4	
17:00～	1	
18:00～	21	
19:00～	4	

## 6、興味のある内容について

利用者支援について～		
レクリエーションについて	30	
介護技術について	22	
認証理解について	26	
接遇マナー	24	
認知症高齢者とのコミュニケーション	22	

高齢者虐待・権利擁護	10	
<b>事務関係について～</b>		
介護保険の正しい理解	31	
請求事務	11	
加算要件	26	
職員間の情報共有・伝達	21	
通所介護計画書	32	
帳票	10	
<b>経営・人事について～</b>		
稼働率	23	
利用者獲得	31	
職員定着	28	
職員配置	16	
送迎	9	
<b>情報関係～</b>		
区からの情報提供・区への意見発信	26	
意見交換の場	26	
事業者間のネットワーク	19	

上記のないもので興味のあること、学んでみたいことなどありましたらご記入下さい

- ・デスエデュケーション
- ・利用者急変時の流れ
- ・上記にあるが、加算についてわかりやすく知りたい
- ・ケアマネージャーとの意見・情報交換
- ・区の社会資源について種類を知りたい（利用者が卒業したらどこに行けるのか？）
- ・デイで災害が起きたらどうするのか
- ・サービス A、B、C の違い、メリットデメリット
- ・通所の時間区分が1時間毎になったが8-9hを算定する場合、生活相談員の配置や人件費的
- ・保険者の意向を考慮したうえで実施するべきか
- ・地域資源や福祉に関する研修
- ・通所介護でできること、できないこと
- ・自費事業の取り組み状況
- ・医療との連携

- ・介護保険以外のサービスを受けられている方の情報共有
- ・各文書（業務日誌・個人記録）を作成する能力をつける講習
- ・制度、法令がわかりやすい資料に基づいた研修があるとよい
- ・役所がデイサービスに期待していること、また、どのようにあるべきと思っているかを知りたいです。

## 7、墨田区通所介護事業者連絡会に期待すること、求めることをお書き下さい

- ・意見交換会をぜひ作ってほしい
- ・行政と密なつながりを持ち、各事業者間と気軽に話せるネットワーク作り
- ・利用者さんを平等に分配
- ・地域のつながりやネットワークができればと思います
- ・暗黙知を形式知へ変えていくことで各事業所の品質の向上を図る
- ・オープンで前向きになれることを期待します（私たちは競争相手ではなく仲間だと思うので）
- ・デイサービス申込用紙について施設名を入れる欄に「イモ版」を押せるスペースがあるともっと使いやすいと思います
- ・改定のたびに要件の確認や報酬改定の場合利用者・CM への連絡、書面作成をどのように進めているのか
- ・グループワークなどをおこなうことで横のつながりが早急にできるのではないかと
- ・会の後に懇親会等があればいいと思います。
- ・グループディスカッションなど他の事業者の方とのコミュニケーションがとれる機会を設けてほしい
- ・各事業所より問題点などの実例を出して話し合う
- ・名刺交換会をお願いしたい
- ・早口の人が多いのもう少しゆっくりはっきり話してほしい
- ・上記内容の情報交換の場があればと思います
- ・情報共有、助け合い
- ・1人でも多くの高齢者の方が生きがいをもって楽しく人生が送れるように今も取り組まれていると思いますが、本当に期待しています。

## 8、全体会の説明の中で区への質問事項がありましたらお書き下さい

- 施設として利用者を選定しているところがあるが少しまじめに行政として考えていただけないか？
- サービス提供時間の定義が知りたい。現行の3－5hは3－4h、4－5hと区分変更されたがサービス提供時間を9：00～12：00としても良いのか？（現在は3時間15分を確保するように言われているので）
- お客様の介護度がどのように決まるか知りたい。どのようなニーズがあるのか具体的に知りたい。